

2026 年度 事業計画(案)

[1] 福祉会の実施事業について

よさみ野福祉会として、現在実施、および新年度にて実施予定の事業は以下の通りとなる。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 障害福祉サービス 生活介護 | 2 障害福祉サービス 共同生活援助 |
| 3 障害福祉サービス 短期入所 | 4 障害福祉サービス 特定計画相談事業 |
| 5 行事等の開催あるいは参加 | 6 実習・ボランティア等受入 |

[2] 生活介護事業について

1 実施場所(2か所)	よさみ野障害者作業所 (定員30)	
	第2よさみ野障害者作業所 (定員15)	
2 定員および利用見込	(a) 定員	45 名
	(b) 利用者数	43 名
	(c) 開所予定日数	253 日
	(d) 延利用者数(見込)	1083 人
	(e) 平均出席率	93 %
	(f) 平均障害程度区分	5.28

[3] 共同生活援助事業について

1 実施場所(3か所)	ぼむ (定員5)	
	こりす (定員4)	
	らんぷ (定員4)	
2 定員および利用見込み	(a) 定員	13 名
	(b) 利用者数	13 名
	(c) 開所日数	365 日
	(d) 延利用者数(見込)	4157 人
	(内 ぼむ)	1448 人
	(内 こりす)	1444 人
	(内 らんぷ)	1265 人
	(e) 平均利用率	87.60 %
	(内 ぼむ)	79.30 %
	(内 こりす)	98.90 %
	(内 らんぷ)	86.60 %
	(f) 平均障害程度区分	5.27
	(内 ぼむ)	5.58)
	(内 こりす)	5.00)
	(内 らんぷ)	5.24)

[4] 短期入所事業について

1 実施場所	らんぷ	
2 利用見込	(a) 居室数	4 名
	(b) 開所日数	295 日
	(c) 延利用者数	972 名

[5] 特定計画相談事業について

1 実施場所	よさみ野障害者作業所	
2 利用見込	(a) 利用者数(名簿)	42 名
	(b) 開所日数	253 日
	(c) 延利用者数	242 名
	※利用支援あるいは継続支援の利用回数	
	(内 利用支援)	33)
	(内 継続支援)	210)
	(d) 加算算定数	490 回

[6] 行事等の開催あるいは参加について

1 行事への参加	5月	山之内フェスティバル
	9月	きょうされん全国大会
	12月	合同クリスマス会
	3月	日帰り旅行
2 販売(授産)	(a)	区役所販売(毎月 第1・3月曜日)
	(b)	なごみ(毎週木曜日)
	(c)	各種祭り、イベント

[7] 実習・ボランティア等受入

1 介護体験実習等(大学生・介護・教職課程)	実習参加者見込	10名
	延べ実習日数	55日
2 利用体験実習	実習参加者見込	3名
	延べ実習日数	10日

[8] 職員関係

1 雇用職員

管理者	4名
サービス管理責任者	2名(管理者と兼務)

(生活介護)		常勤	非常勤	他と兼務
生活支援員	21名	8	13	4
調理員	1名		2	
医師	1名		1	
看護師	1名		1	

(共同生活援助)		常勤	非常勤	他と兼務
生活支援員	10名	3	3	7
世話人	4名		8	4

(短期入所)		常勤	非常勤	他と兼務
生活支援員	3名	1	2	2

(特定相談支援事業)		常勤	非常勤	他と兼務
相談支援専門員	3名	1	4	5

2 実施職員研修

年間研修回数	20回
延参加人数	60名
(新人研修関係)	6回 (6名)
(人権研修関係)	4回 (15名)
(支援研修関係)	4回 (18名)
(実務研修関係)	4回 (13名)
(運営研修関係)	5回 (8名)

[9] その他、年度を通して

令和8年度には臨時報酬改定が予定されており、経営面では大きな変動が予想されますが、事業内容および利用者数ともに変わらず、安定した事業展開になるものと期待しています。

しかし、年度早々には新第2作業所の移転が予定されており、新たな環境での生活・作業実践等に向けて新しいスタイルでの日中活動を開始するものと思われます

また、前年度に引き続き研修等の活動を積極的に進め、支援者個々の支援技術の向上および、情勢や実務スキルの獲得と実践のため、研修の体系化および効果的な研修の実施に努めたいと考えています。

本年秋季にはきょうされん全国大会(大阪)が開催されることで、イベントの多い年度になることが予想されます。先の新第2作業所の移転ともあわせて、飛躍や展望を新たにする意義深い年度になれば、と考えます。